

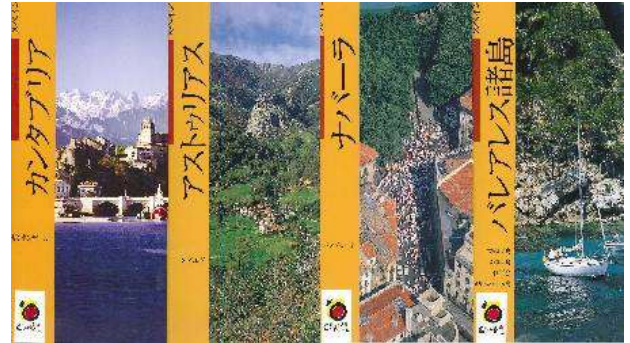


《北スペインとバレアレス諸島の日本語版ポケットガイド》 アストゥリアス州、カンタブリア州、ナバーラ州、バレアレス諸島が追加

当局の地域別日本語版ポケットガイドに、最近特に需要が伸びている4つのデスティネーションが新しく加わりました。資料請求は、当局ホームページの資料請求用紙をご利用下さい。

各デスティネーションの主要都市は下記の通りです。

- アストゥリアス州(オビエド)
- カンタブリア州(サンタンデル)
- ナバーラ州(パンプローナ)
- バレアレス諸島(マヨルカ島、メノルカ島、イビサ島、フォルメンテラ島)



《シエガ・ベルデの先史時代の岩絵が世界遺産に登録》 スペイン42番目の世界遺産

1998年に世界遺産に登録された隣国ポルトガル、コア溪谷の先史時代の岩絵遺跡群のスペイン側への拡張として、今年8月、カスティーヤ・イ・レオン州にあるシエガ・ベルデの岩絵遺跡群が新たに世界遺産に登録されました。古代ロマンに思いを馳せるこの先史時代の岩絵遺跡群は、カスティーヤ・イ・レオン州サラマンカ県シウダッド・ロドリゴ市から約15km、ポルトガルとの国境に近いアケダ川下流域に位置しており、ガイド見学ツアーを実施しています。

(下記のURLで遺跡の周辺や岩絵の映像をご覧になれます↓)

<http://www.siegaverde.es/index.php/visita-virtual>

【開館時間】 土・日・祝日 11:00~17:00

※12月以降の開館時間は公式ウェブサイト www.siegaverde.es を参照下さい。

【ガイド付見学ツアー】土・日・祝日 11:00、12:30、14:00、15:30

※要予約 Tel: +34 902 910 009 / Email: visitas@siegaverde.es

※ガイド付見学ツアーには、隣接する博物館、遺跡5箇所の岩絵見学が含まれます。人数約12名。

【料金】4.5ユーロ

【問い合わせ】 Tel: +34 902 910 009 / Email: visitas@siegaverde.es

※開館時間外及び30名以上の団体見学、個人の自由見学は要相談。

《高速鉄道 AVE マドリッド⇄バレンシア12月18日開通》

先月号の『観光と情報』でお知らせした、マドリッド⇄バレンシアの高速鉄道AVE開通の続報です。先の10月13日には試運転が無事終了し、スペイン勸業省は待望の同路線の開通日を12月18日と発表しました。また、バレンシアの新しい玄関口となる新駅はバレンシア出身の現代美術画家に因み“ホアキン・ソローヤ”と名づけられました。ホアキン・ソローヤ駅はサン・ピセンテ・マルティル通り沿いに位置し、至近にある従来の北駅とも結ばれます。



《クエンカで謎のこぶつき恐竜化石発見》 カスティーヤ・ラ・マンチャ科学博物館に常設展示

クエンカのラス・オヤス遺跡で背中にこぶが付いた恐竜の化石が発見され、科学専門誌『ネイチャー』でも9月に発表され話題となりました。この恐竜、学名はコンカバナトル・コルコバトゥス(Concavenator Corcovatus)ですが、スペイン国内では“ペピート君”の愛称で親しまれています。ペピート君は今から約1億2500年前の地球に生息し、体長6メートルという大きさと、その保存状態の良さと、貴重な発見とされています。そして最大の特徴である背中の大きなこぶの存在理由は専門家の間でも謎だそうです。現在ペピート君は、クエンカの旧市街メルセデ広場にあるカスティーヤ・ラ・マンチャ科学博物館に展示されています。クエンカ旧市街観光の合間に訪ねてみては？



コンカバナトル・コルコバトゥス化石(ペピート君)

カスティーヤ・ラ・マンチャ科学博物館(Museo de Las Ciencias de Castilla-La Mancha)

【開館時間】 火曜～土曜 10:00～14:00／16:00～19:00
日曜日 10:00～14:00 ※月曜休館

【入場料金】 1. 2ユーロ

《ガリシア州のルーラルホテルで秋の味覚を楽しむグルメパック》 今年12月15日まで117軒のホテルが参加

大西洋に面し、緑濃い地形が変化に富むガリシア州は食材の宝庫。種類豊富な魚介料理から肉料理まで、素材の良さを生かしたあっさりした味付のものが多く、日本人の舌に合ったグルメが楽しめるデスティネーションとしても注目されています。州内に点在する趣ある田園の屋敷を改装した117軒のルーラルホテルでは、お得な秋の味覚と宿泊をセットにしたグルメパック・キャンペーンを展開中。1泊2日のパックは、ダブルルーム1室2名利用で100ユーロとかなりお得な料金設定です。また、週末2泊3日のパックは180ユーロ。メニューの内容は各ホテル様々ですが、ガリシア州の5つの原産地呼称ワインと、前菜、メインディッシュ2品、デザート、コーヒーをセットにした特別コースです。もちろん食事のみでもOK。1人30ユーロ(税込)で提供しています。ガリシア州をドライブ旅行する機会には検討の価値あります。

【税込料金】

食事のみ	グルメパック(食事+朝食込1泊)		週末グルメパック(食時2回+朝食込2泊)	
30ユーロ	2名1室	100ユーロ	2名1室	180ユーロ
	1名1室	60ユーロ	1名1室	120ユーロ

【問合せ】 Tel +34 902 200 432

※グルメパック・キャンペーンに参加するルーラルホテルの写真やメニューの内容は下記 URL にて↓
<http://www.turgalicia.es/outono/index.asp?ctre=outono2009&cidi=E#outono-header>
又は www.turgalicia.es トップページのパナーをクリック。



《ウィンタースポーツとエコツーリズムの見本市》 2010年11月12日～14日 マドリード見本市会場(IFEMA)にて

環境に焦点を当てた観光(エコツーリズム)に注目が集まる中、スキーなどのウィンタースポーツをはじめ、山岳スポーツ、自然と触れ合うアクティブなツーリズムをテーマにしたフェア“NATURIVA”が、この秋マドリード見本市会場(IFEMA)にて開催されます。約80の出展社が参加し、来場者数2万人が見込まれる同フェアの期間中、会場には幅9メートル、高さ15メートルのクライミングウォールや、ローラースケート場、電動スケートボードのサーキット場が設けられます。またこの場を舞台にスペイン・フリークライミング決勝戦も行われます。

http://www.ifema.es/ferias/naturiva/default_i.html

《百貨店エル・コルテ・イングレスで賢くお買物》

百貨店エル・コルテ・イングレスでは、マドリード市内中心部の2店舗、プレシアドス店とカヤオ店にて、観光客向けの割引カードを発行しています。このカードを提示すれば、書籍と食品を除く商品が全て10%割引になる他、マドリードの市内地図や付加価値税(IVA)リファンド方法の説明書、カフェテリアでのワイン一杯とタパス一品の無料券が入ったウェルカムセットがプレゼントされます。各店舗のツーリストオフィスにてパスポートなどの身分証明書を提示すると発行してもらえます。

ツーリストオフィス: プレシアドス店 2階(C/Preciados,3)・カヤオ店 3階(C/Callao,2)

《マドリード・バラハス空港に24時間シャトルバスが運行開始》

マドリードの空の玄関口バラハス空港と、周辺都市への移動にも便利なアトーチャ駅を結ぶシャトルバスが10月末頃から運行を開始する予定です。マドリード市の発表によると、シャトルバス開通により市内中心部へ約40分で移動が可能となり、空港職員を含め毎月約6万人の利用客が見込まれています。

【運行時間】24時間 昼15分毎、夜30分毎

【所要時間】約40分(22km)

【ルート】バラハス空港 T4⇔T1、T2⇔地下鉄 O' Donnell 駅⇔シベレス広場⇔アトーチャ駅

【料金】2ユーロ

《機上で一番美味しい赤ワイン》

スペインのワインが選ばれました!

アメリカの月刊誌『グローバル・トラベラー』が毎年実施する、機内サービスされるワインのコンクール「Wines on the Wing」。30名の審査員によるテイस्टングの結果、イベリア航空のビジネスクラスで提供されている、“コンダード・デ・アサ・クリアンサ2006”(Condado de Haza Crianza 2006)が赤ワイン部門で1位を獲得しました。カスティーヤ・イ・レオン州の原産地呼称(DO)リベラ・デル・ドゥエロの銘醸ワインです。このコンクールは毎年行われ、今年は航空会社26社が参加し、赤・白・スパークリングを合わせ全部で118種類のワインがエントリーされました。